

誤りは素直に認め、次に進むべき「言い逃れ体質」を改めよ



無所属① 小峰 和美

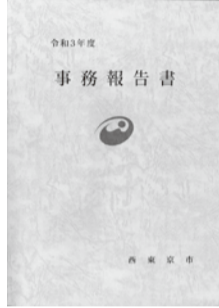
問 さきの決算特別委員会にて「休日歯科診療委託事業」における事務報告書の誤記載を指摘した。祝祭日等は、複数箇所診療しているが、報告書には、「1か所」で診療と記載がある。昨年度までの報告書とは、記載内容が違うが、なぜか。

答 診療の大半が1か所であることから記載内容を変えた。分かりやすい表記、誤解を招かないような表記に努めていきたい。

意見 事業内容に変更がないのに、報告書の記載内容だけが変更となっている。本来、一般質問に取り上げるようなものではないが、明らかな誤りを認めない、その姿勢が問題だ。市長も教育長も誤りと認めるものは認めないといけないのではないか。これで本当に大丈夫なのか。がっかりした。

問 新型コロナウイルス感染症において第8波ともいえる流行が継続しているが、この間、休校をはじめ、給食時の黙食や、学校行事の制限、友だちづくり等について、この3年余り続く状況が与える児童・生徒への影響をどのように考えているか。

答 児童・生徒に寄り添い、子どもたちの考えを尊重した教育活動を展開し充実感を味わわせたい。



市長は旧統一協会訪問時の真相を全て語れ！行財政改革による市民負担増実施は中止を！



日本共産党西東京市議団 藤岡 智明

問 反社会的カルト集団である旧統一協会との関係を持つことは、その行為と活動にお墨付きを与えることになる。市長自ら、市として一切関係を持たないと明言すべきだが、見解を伺う。

答 私の政治活動として、これまでも関係を持ったことはない。今後とも関係を持つ考えはない。

問 事務所訪問時、たとえ政策一致点があったとしても、一切関係ないということなのか。

答 会合参加、メッセージ送付など一切ないし、今後も一切ない。

意見 一切関係ないというのなら、訪問時に関する真相を明らかにすることを強く求める。

問 来年度予算編成では行財政改革についてどう取り組むのか。

答 市民満足度の向上と財政運営の

効率化の両面から取り組む。

問 第5次行財政改革で受益者負担の適正化や民間活力の活用促進については、どう扱われるのか。

答 現在、行財政改革推進委員会で、議論いただいている。

意見 自治体の役割として住民の福祉の増進を図るため、効率最優先の行財政改革の実施は行うべきでない。



義務教育での隠れ教育費(保護者負担金)の軽減、とりわけ学校給食費は無償化を求める



日本共産党西東京市議団 中村 すぐる

問 憲法第26条では「義務教育は、これを無償とする」とうたわれている。こどもの貧困、コロナ禍、物価高騰等の社会状況のもと、義務教育課程での保護者負担金、いわゆる「隠れ教育費」について、負担軽減をしていく考えはあるのか、見解を伺う。

答 憲法の規定は承知しているが、必要な範囲で保護者の皆様に負担をお願いしている。

問 今の社会状況でも負担軽減への明確な方向性が示されないことは非常に残念。保護者負担金の軽減が必要であることを強く指摘する。とりわけ学校給食費は無償化を目指していくことが必要と考えるが、見解は。

答 学校給食法等で食材費にかかる実費は保護者負担とされている。学校給食無償化はまず国で検討すべき。

意見 学校給食法等は自治体独自の

の学校給食費の減免を否定するものではなく、学校給食の無償化ができない理由にはならない。学校給食の無償化や負担軽減への取組を求める。

その他質問

◇市職員体制のジェンダー平等に向けて

◇学生・若者への支援策

◇公園へのトイレ設置

◇特別障害者手当 ほか



一般質問の要旨

第4回定例会で26人の議員が行った主な内容についてお知らせします。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

質問の全文は会議録に掲載します。会議録の公開予定等は8面をご覧ください。

一般質問とは、議員個人が市政全般について市長や教育委員会などに質問することです。

西東京市議会では、答弁時間を含めて1人当たり50分の持ち時間で行っています。



本会議の様子は議会インターネット中継から視聴することができます。QRコードからアクセスしてください。

※公開期間は、定例会分については、次の定例会の初日の録画中継が公開されるまで、臨時会分については、公開の日から3か月間です。

物価高騰から生活保護世帯を守れ。介護保険の改悪に反対の声をあげよ。



日本共産党西東京市議団 保谷 清子

物価高騰と生活保護行政について

問 あらゆるものが値上がりしているのに、生活保護基準は引き上げられておらず、困窮の度合いが深まっている。生活保護世帯に対して、市独自の支援を行うことを求める。

答 冬季加算の支給や期末一時扶助の支給を行っている。国・都の動向を注視していく。

介護保険改悪に反対の声をあげよ

問 国が、介護保険の負担増と給付削減を進める案を検討している。1割の利用料を見直し利用料2割・3割の対象者を拡大する、介護保険の要介護1・2を介護保険から外す、無料のケアプランを有料にするなどの大改悪で、反対の声をあげている。市も反対の声を上げるべきだ。

答 給付と負担については、引き続き介護保険部会の検討を注視する。

認知症と補聴器補助制度について

問 11月19日に開かれた「認知症と難聴のつながり」に関する講演会では、認知症予防のための聴覚検診からヒアリングフレイル予防の重要性が話された。補聴器の補助や聞こえについての認識を伺う。

答 耳の聞こえが認知症に影響することの重要性は認識している。医師会と情報共有し、対策を検討する。



保谷町浄水所が都に監視強化されている 市民の水の安心のために説明会を開くべきだ



日本共産党西東京市議団 大竹 あつ子

問 米軍横田基地から泡消火剤が漏出し、発がん性物質のPFAS(有機フッ素化合物)が地下水に流れたと疑われ、多摩地域の一部の地下水に高濃度のPFASが検出されている。保谷町浄水所は2020年11月から都水道局の監視強化の対象になっており、水道水に使われる井戸水からPFASが検出されている。暫定基準値内だが給水栓(蛇口)にもPFASが含まれている。都水道局からの説明は受けているのか。市民生活の影響についてどう考えるか。

答 暫定基準値を下回っており水質には問題ない。都水道局からの説明は受けていない。

意見 水が一番安全でなければいけない。PFASは今すぐに影響がなくても体内に蓄積されていくものだ。

問 保谷町浄水所の給水区域はどの

地域か。

答 柳沢、東伏見、保谷町、富士町、中町、泉町、住吉町、東町だ。

問 暫定基準値を超える井戸水を使用せず川の水だけにできないのか。

答 把握していない。

問 説明会を開くべきではないか。

答 管理を徹底するよう要望する。

意見 市は市民の健康の観点に立っていない。不誠実な対応だ。



* PFAS(有機フッ素化合物) フッ素が含まれる有機化合物の総称。難分解性であるために、人体及び環境に長期間残存し、健康被害及び環境破壊をもたらすリスクがある。
* ヒアリングフレイル 聴き取る機能の衰えのこと。